



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル
コード番号 7864 URL <http://www.fujiiseal.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 岡崎 成子

問合せ先責任者 (役職名) フジシールインターナショナル本部 (氏名) 若杉 哲 TEL 03-5208-5902
IRグループ グループ長

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	98,399	8.9	7,946	1.0	8,181	△1.1	4,966	5.8
26年3月期第3四半期	90,340	22.8	7,866	25.1	8,274	24.6	4,693	12.0

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 5,493百万円 (△43.0%) 26年3月期第3四半期 9,640百万円 (100.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	175.12	—
26年3月期第3四半期	165.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	125,151	76,392	61.0	2,691.72
26年3月期	119,252	72,078	60.4	2,542.96

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 76,392百万円 26年3月期 72,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	18.00	—	22.00	40.00
27年3月期	—	21.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	131,000	8.3	9,500	△1.1	9,700	△3.5	4,400	△18.7	155.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	30,080,978 株	26年3月期	30,080,978 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,700,473 株	26年3月期	1,736,743 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	28,359,081 株	26年3月期3Q	28,315,735 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高983億99百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益79億46百万円（前年同期比1.0%増）、経常利益81億81百万円（前年同期比1.1%減）、四半期純利益は49億66百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

(日本)

シュリンクラベルは売上高310億2百万円（前年同期比0.4%増）、タックラベルは売上高76億6百万円（前年同期比5.0%増）、ソフトパウチは売上高51億50百万円（前年同期比19.6%増）、機械は売上高46億65百万円（前年同期比17.5%増）、その他は売上高79億92百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

その結果、日本全体の売上高は564億18百万円（前年同期比6.1%増）、損益面では営業利益60億21百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

(米州)

シュリンクラベルは売上高146億62百万円（前年同期比11.4%増、現地通貨ベース4.8%増）、その他ラベルは売上高11億35百万円（前年同期比9.1%減、現地通貨ベース14.5%減）、機械は売上高12億56百万円（前年同期比4.3%増、現地通貨ベース1.9%減）となりました。

その結果、米州全体の売上高は171億13百万円（前年同期比9.6%増、現地通貨ベース3.1%増）、損益面では営業利益17億56百万円（前年同期比5.5%増、現地通貨ベース0.7%減）となりました。

(欧州)

シュリンクラベルは売上高105億3百万円（前年同期比26.6%増、現地通貨ベース15.6%増）、機械は売上高24億22百万円（前年同期比32.6%増、現地通貨ベース21.2%増）となりました。

その結果、欧州全体の売上高は131億86百万円（前年同期比28.7%増、現地通貨ベース17.6%増）、損益面では営業利益5億78百万円（前年同期比24.3%増、現地通貨ベース13.6%増）となりました。

(PAGO)

売上高は126億41百万円（前年同期比3.3%増、現地通貨ベース6.7%減）、損益面では営業損失3億28百万円（前年同期は営業利益1億77百万円）となりました。

(アセアン)

シュリンクラベル他の売上高は14億93百万円（前年同期比6.9%増）、機械は売上高2億18百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

その結果、アセアン全体の売上高は17億11百万円（前年同期比3.7%増）、損益面では営業損失96百万円（前年同期は営業損失1億38百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,251億51百万円となり、前連結会計年度末と比較し58億98百万円の増加となりました。

その主な要因は、現金及び預金が23億54百万円減少したこと、及び受取手形及び売掛金（電子記録債権を含む）が季節的な要因による売上高の増加で42億58百万円増加、たな卸資産が21億95百万円増加したほか、有形固定資産5億3百万円及び投資その他資産8億15百万円の増加によるものであります。

負債合計は487億58百万円で、前連結会計年度末と比べ15億84百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金（電子記録債務を含む）が21億57百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、利益剰余金が37億18百万円増加と為替変動による為替換算調整勘定が4億5百万円変動したことなどにより、前連結会計年度末に比べ43億14百万円増加し763億92百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、47億55百万円の収入(前年同期は73億28百万円の収入)となりました。これは税金等調整前四半期純利益76億51百万円を計上し、減価償却費45億50百万円及び仕入債務の増加額21億74百万円などによる収入と、売上債権の増加額43億71百万円、たな卸資産の増加額21億86百万円及び法人税等の支払額(又は還付額)34億43百万円の支出などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、57億42百万円の支出(前年同期は56億10百万円の支出)となりました。これは、設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出59億35百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、16億76百万円の支出(前年同期は30億4百万円の支出)となりました。これは、借入金の減少額4億71百万円と配当金の支払額12億24百万円などによるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ27億85百万円減少の62億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月5日に公表いたしました「通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり平成26年5月8日に公表いたしました平成27年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の総資産、負債及び純資産に与える影響と、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間より適用し、当社から信託へ自己株式を処分した時点で処分差額を認識し、信託から従業員持株会に売却された株式に係る売却差損益、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しております。当該会計処理は従来より適用しており、会計方針の変更による影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,261,432	6,907,165
受取手形及び売掛金	29,224,542	31,152,255
電子記録債権	2,015,630	4,345,929
商品及び製品	5,689,075	6,551,901
仕掛品	2,970,429	3,806,532
原材料及び貯蔵品	5,046,636	5,543,263
繰延税金資産	992,975	698,369
その他	1,932,173	2,444,370
貸倒引当金	△412,150	△97,068
流動資産合計	56,720,745	61,352,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,568,734	15,474,077
機械装置及び運搬具(純額)	21,646,344	20,921,721
土地	7,063,976	6,990,756
リース資産(純額)	295,184	290,607
建設仮勘定	6,686,955	9,244,021
その他(純額)	1,019,353	862,493
有形固定資産合計	53,280,548	53,783,677
無形固定資産		
のれん	107,221	82,014
その他	1,380,430	1,352,940
無形固定資産合計	1,487,652	1,434,954
投資その他の資産		
投資有価証券	5,017,005	6,113,268
繰延税金資産	840,297	620,902
退職給付に係る資産	1,268,974	1,232,643
その他	716,051	680,862
貸倒引当金	△78,359	△67,788
投資その他の資産合計	7,763,969	8,579,888
固定資産合計	62,532,170	63,798,521
資産合計	119,252,916	125,151,240

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,279,402	14,420,598
電子記録債務	4,896,401	5,912,794
短期借入金	3,835,684	4,805,971
1年内返済予定の長期借入金	1,280,000	1,319,955
リース債務	65,945	69,580
未払金	3,064,984	3,051,321
未払法人税等	1,704,821	850,898
賞与引当金	985,106	531,037
その他	3,654,725	4,622,539
流動負債合計	32,767,072	35,584,696
固定負債		
社債	5,000,000	5,000,000
長期借入金	3,549,955	2,520,000
リース債務	176,140	168,057
繰延税金負債	2,991,193	2,843,335
退職給付に係る負債	2,202,710	2,290,031
資産除去債務	50,949	51,468
その他	436,503	301,206
固定負債合計	14,407,454	13,174,099
負債合計	47,174,526	48,758,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,233,090	6,233,090
利益剰余金	57,328,749	61,047,089
自己株式	△3,380,418	△3,311,810
株主資本合計	66,171,607	69,958,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	535,750	768,821
為替換算調整勘定	5,580,269	5,986,026
退職給付に係る調整累計額	△209,238	△320,959
その他の包括利益累計額合計	5,906,781	6,433,888
純資産合計	72,078,389	76,392,443
負債純資産合計	119,252,916	125,151,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	90,340,845	98,399,067
売上原価	70,618,749	77,912,323
売上総利益	19,722,095	20,486,744
販売費及び一般管理費	11,855,766	12,540,039
営業利益	7,866,328	7,946,705
営業外収益		
受取利息	50,900	24,097
受取配当金	28,503	34,468
持分法による投資利益	301,842	235,660
為替差益	21,423	—
その他	81,348	174,195
営業外収益合計	484,018	468,422
営業外費用		
支払利息	46,882	45,670
為替差損	—	29,758
その他	28,845	158,450
営業外費用合計	75,728	233,878
経常利益	8,274,618	8,181,249
特別利益		
固定資産売却益	139,350	32,999
その他	6,722	—
特別利益合計	146,073	32,999
特別損失		
固定資産除売却損	114,960	469,972
組織再編費用	778,012	—
その他	144,729	93,169
特別損失合計	1,037,702	563,142
税金等調整前四半期純利益	7,382,988	7,651,106
法人税、住民税及び事業税	2,414,882	2,427,624
法人税等調整額	274,591	257,293
法人税等合計	2,689,473	2,684,917
少数株主損益調整前四半期純利益	4,693,515	4,966,189
四半期純利益	4,693,515	4,966,189

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,693,515	4,966,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206,244	233,070
繰延ヘッジ損益	5,000	—
為替換算調整勘定	4,821,292	△72,061
持分法適用会社に対する持分相当額	24,186	477,818
退職給付に係る調整額	△110,023	△111,720
その他の包括利益合計	4,946,700	527,106
四半期包括利益	9,640,215	5,493,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,640,215	5,493,296
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,382,988	7,651,106
減価償却費	4,200,737	4,550,672
組織再編費用	778,012	—
のれん償却額	20,118	22,262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△53,664	606
賞与引当金の増減額(△は減少)	△429,611	△454,280
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,076	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	55,435
持分法による投資損益(△は益)	△301,842	△235,660
固定資産除売却損益(△は益)	△24,389	436,972
受取利息及び受取配当金	△79,404	△58,565
支払利息	46,882	45,670
為替差損益(△は益)	△11,930	△9,013
売上債権の増減額(△は増加)	△2,159,479	△4,371,926
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,088,545	△2,186,690
仕入債務の増減額(△は減少)	2,774,921	2,174,861
未払金の増減額(△は減少)	△313,292	414,390
その他	190,630	162,872
小計	9,955,209	8,198,715
利息及び配当金の受取額	125,180	59,470
利息の支払額	△54,978	△58,879
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,697,020	△3,443,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,328,392	4,755,973
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,326,791	△5,935,623
有形固定資産の売却による収入	1,060,439	547,551
無形固定資産の取得による支出	△389,854	△478,630
投資有価証券の取得による支出	△122,796	△20,441
投資有価証券の売却による収入	960,989	—
貸付けによる支出	△4,695	△22,550
貸付金の回収による収入	249,431	178,461
その他	△37,374	△11,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,610,651	△5,742,434
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△468,582	518,346
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,790,000	△990,000
自己株式の取得による支出	△1,888	△779
自己株式の売却による収入	75,089	69,386
配当金の支払額	△1,167,974	△1,224,920
その他	△51,279	△48,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,004,635	△1,676,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	684,249	△123,407
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△602,644	△2,785,962
現金及び現金同等物の期首残高	10,604,063	9,085,370
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,001,419	6,299,407

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」、「PAGO」及び「アセアン」の5つで報告セグメントを構成しております。

1. 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	51,824,275	15,597,251	9,453,298	12,216,821	1,249,198	90,340,845	—	90,340,845
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,326,963	15,635	795,244	21,817	401,050	2,560,711	△2,560,711	—
計	53,151,238	15,612,886	10,248,542	12,238,638	1,650,249	92,901,556	△2,560,711	90,340,845
セグメント利益 又は損失(△)	5,665,321	1,663,706	465,068	177,461	△138,675	7,832,882	33,445	7,866,328

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額33,445千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	55,289,132	17,098,958	11,822,342	12,591,918	1,596,715	98,399,067	—	98,399,067
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,128,952	14,554	1,364,546	49,173	114,798	2,672,026	△2,672,026	—
計	56,418,085	17,113,513	13,186,889	12,641,092	1,711,513	101,071,093	△2,672,026	98,399,067
セグメント利益 又は損失(△)	6,021,507	1,756,041	578,075	△328,495	△96,972	7,930,156	16,549	7,946,705

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額16,549千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(1) Fuji Seal Poland Sp. zo. o. について

当社の連結子会社であります Fuji Seal Poland Sp. zo. o. (ポーランド) のシュリンクラベル生産設備におきまして、平成26年12月9日(現地時間)に火災事故が発生いたしました。

この火災事故による損失額につきましては現在調査中ですが、焼損したたな卸資産及び建物、機械装置等の帳簿価額総額は、概算価額で約18億70百万円(約55,700千ズローチ)であります。

また、当該焼損した資産及び操業停止等による損失は保険により補填される見込みですが、実際の影響額につきましては現時点では未確定であります。

なお、この火災事故発生以降コンティンジェンシープランを発動し、製品供給体制については、連結子会社及び現地協力先への生産移管が整いつつある状況であり、また、現在は当該生産設備の一部は操業を再開しております。

(2) PAGOについて

当社は、平成27年2月5日開催の取締役会において、PAGOの収益力改善を目的とした欧州におけるタックラベル生産体制の再構築を進めるためのリバイバルプランを決定し、当連結会計年度において、当該リバイバルプランによる費用として約13億60百万円(約9,700千ユーロ)を計上する見込みであります。

4. 補足情報

当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの売上高を品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同期比 (%)
日 本	シュリンクラベル	31,002,978	100.4
	タックラベル	7,606,651	105.0
	ソフトパウチ	5,150,856	119.6
	機械	4,665,037	117.5
	その他	7,992,561	118.3
	日本合計	56,418,085	106.1
米 州	シュリンクラベル	14,662,969	111.4
	その他ラベル	1,135,935	90.9
	タックラベル	58,120	—
	機械	1,256,487	104.3
	米州合計	17,113,513	109.6
欧 州	シュリンクラベル	10,503,089	126.6
	ソフトパウチ	261,037	209.5
	機械	2,422,761	132.6
	欧州合計	13,186,889	128.7
P A G O	タックラベル	12,641,092	103.3
	P A G O合計	12,641,092	103.3
アセアン	シュリンクラベル他	1,493,074	106.9
	機械	218,438	86.4
	アセアン合計	1,711,513	103.7
セグメント間取引消去		△2,672,026	—
合計		98,399,067	108.9

以 上